



## 19の至宝の言葉から学ぶ家庭教育のあり方

### ～ 子は親の鏡 ～

#### 1 子どもを幸せにするために、家庭教育があります。

子育てのバイブルのような存在として、世界中で読まれている詩があります。  
作者は、ドロシー・ロー・ノルト氏です。子どもの幸福を願い、あるべき親のあり方を示してくれています。

#### 2 子どもに幸せをもたらす詩ですので、必ず一読ください。

- ① けなされて育つと、子どもは、人をけなすようになる
- ② とげとげした家庭で育つと、子どもは、乱暴になる
- ③ 不安な気持ちで育てると、子どもも、不安になる
- ④ 「かわいそうな子だ」と言って育てると、子どもは、みじめな気持ちになる
- ⑤ 子どもを馬鹿にすると、引っ込みじあんな子になる
- ⑥ 親が他人を羨んでばかりいると、子どもも、人を羨むようになる
- ⑦ 叱りつけてばかりいると、子どもは、「自分は悪い子なんだ」と思ってしまう
- ⑧ 励ましてあげれば、子どもは、自信を持つようになる
- ⑨ 広い心で接すれば、キレる子にはならない
- ⑩ 誉めてあげれば、子どもは、明るい子に育つ
- ⑪ 愛してあげれば、子どもは、人を愛することを学ぶ
- ⑫ 認めてあげれば、子どもは、自分が好きになる
- ⑬ 見つめてあげれば、子どもは、頑張り屋になる
- ⑭ 分かち合うことを教えれば、子どもは、思いやりを学ぶ
- ⑮ 親が正直であれば、子どもは、正直であることの大切さを知る
- ⑯ 子どもに公平であれば、子どもは、正義感のある子に育つ
- ⑰ やさしく、思いやりを持って育てれば、子どもは、やさしい子に育つ
- ⑱ 守ってあげれば、子どもは、強い子に育つ
- ⑲ 和気あいあいとした家庭で育てば、子どもは、この世の中はいいところだと思えるようになる

#### 3 負の連鎖を防止し、子どもの幸せのため、家庭教育で大切にしたいこと

家庭教育に関する知識や技能は、時代とともに変化していきます。保護者として、家庭教育に必要な最新の情報を得ながら、子育てをすることが大切です。